

# 平成17年度リンゴ関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会

平成17年度リンゴ関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成18年2月2日(木)～3日(金)にホテルメトロポリタン盛岡において開催された。

この検討会には、試験場関係者33名、委託関係者27名ほか、計66名の参集を得て、除草剤5薬剤(35点)、生育

調節剤13薬剤(64点)について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

## 平成17年度 リンゴ関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定一覧

### A. 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・雜 の別	試験担当場所 (数)	試験設計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g·mL<水量L>/10a ・処理方法	判定	内 容
1. MRS-195液 グリオサートイフロビュアルミン 塩41% [ニューファム]	リンゴ <sup>*</sup>	適用性 継続	県立広島大学 秋田果試 福島植防 (3)	[一年生雑草] ・春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ・250mL<50, 100> ・500mL<100> ・茎葉処理 対)三共の草枯らし 500mL<100>	実	実) [リンゴ: 雜草全般(ギガナを除く)] ・春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下) ・一年生雑草対象; 250～500mL/10a 多年生雑草対象; 500～1000mL/10a <50～100L/10a> ・茎葉処理
		適用性 継続	県立広島大学 秋田果試 福島植防 (3)	[多年生雑草] ・春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ・500mL<50, 100> 1000mL<100> ・茎葉処理 対)三共の草枯らし 1000mL<100>		
	リンゴ <sup>*</sup>	茎葉 継続	岩手農研 石川農総研 (2)	[葉害試験] ・春期→夏期 2000mL→2000mL<50> 土壤処理 ・春期または夏期 5000mL<50> 土壤処理 ・春期または夏期 50倍 樹幹処理		

## A. 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) 〔委託者〕	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 (数)	試験設計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g·mL<水量L>/10a ・処理方法	判定	内 容
2. NC-622液 グリホサートカリム塩 48% 〔日産化学工業〕	リンゴ*	適用性 継続	県立広島大学 青森り試県南 宮城園研 長野南信農試 (4)	[一年生雑草] ・春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ・200mL<25, 50, 100> 500mL<25, 100> ・茎葉処理 対) ランドアップ 液 250mL<25>	継 継)	・効果の確認 ・薬害試験の継続
	リンゴ*	適用性 継続	県立広島大学 青森り試県南 宮城園研 長野南信農試 (4)	[多年生雑草] ・春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ・500mL<25, 50, 100> 1000mL<25, 100> ・茎葉処理 対) ランドアップ 液 500mL<25>		
	リンゴ*	適用性 新規	岩手農研 宮城園研 (2)	[スギナ] ・スギナ生育期(草丈20~25cm) ・1500mL<50, 100> 2000mL<50> ・茎葉処理 対) ランドアップ 液 2000mL<50>		
	リンゴ*	薬害 新規	宮城園研 富山農技果試 (2)	[薬害試験] ・春期→夏期 4000mL→4000mL<50> 土壌処理 ・春期または夏期 10000mL<50> 土壌処理 ・春期または夏期 25倍 樹幹処理		
3. SYJ-171液 ハ"ラコートシ"クロリト 100g/L 〔シンジ'エント ジャパン〕	リンゴ*	適用性 新規	秋田果試 (1)	[一年生雑草] ・春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ・500mL<100, 150> 1000mL<100> ・茎葉処理 対) プリゲロクスル液 800mL<100>	継 継)	・効果の確認 ・薬害試験の継続
	リンゴ*	適用性 新規	秋田果試 (1)	[多年生雑草] ・春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ・1000mL<100, 150> 2000mL<100> ・茎葉処理 対) プリゲロクスル液 1500mL<100>		
	リンゴ*	薬害 新規	岩手農研 富山農技果試 (2)	[薬害試験] ・春期→初夏→夏~初秋 2000mL→2000mL→2000mL <100> 土壌処理 ・春期または夏期 10000mL<100> 土壌処理 ・春期または夏期 50倍 樹幹処理		

## A. 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 (数)	試験設計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g·mL<水量L>/10a ・処理方法	判定	内 容
4. ZK-122液 グリボサートカリム塩 43% [シンジ'エント ジ'ヤポン]	リンゴ*	適用性 継続	青森り試県南 長野果試 (2)	[一年生雑草] ・春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ・250mL<25, 50> 500mL<50> ・茎葉処理 対) ラウンドアップハイロード液 250mL<50>	実 ・継	実) [リンゴ: 雜草全般] ・春~夏期、雜草生育期 (草丈 30cm 以下) ・一年生雜草対象; 250~500mL/10a 多年生雜草対象; 500~1000mL/10a スギナ対象; 1500~2000mL/10a <25~50L/10a(専用ノズル使用)> ・茎葉処理 継) ・スギナに対する翌年の効果の確認
		適用性 継続	青森り試県南 長野果試 (2)	[多年生雑草] ・春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ・500mL<25, 50> 1000mL<50> ・茎葉処理 対) ラウンドアップハイロード液 500mL<50>		
	リンゴ*	適用性 継続	岩手農研 宮城園研 (2)	[スギナ] ・スギナ生育期(草丈25~30cm) ・1500mL<25, 50> 2000mL<50> ・茎葉処理 対) ラウンドアップハイロード液 2000mL<50>		
	リンゴ*	適用性 新規 (H16)	岩手農研 宮城園研 (2)	[スギナ(翌年の発生量軽減)] ・スギナ生育期(草丈25~30cm) ・1500mL<25, 50> 2000mL<50> ・茎葉処理 対) ラウンドアップハイロード液 2000mL<50>		

## B. 平成16年度 除草剤

薬剤名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 (数)	試験設計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g·mL<水量L>/10a ・処理方法等	判定	内 容
1. ZK-122液 グリボサートカリム塩 43% [シンジ'エント ジ'ヤポン]	リンゴ*	適用性 新規	秋田果試 石川農総研 長野果試 (3)	[雑草全般] ・秋冬期 雑草生育期(草丈30cm以下) ・250mL<25, 50> 500mL<50> ・茎葉処理 対) ラウンドアップハイロード液 250mL<50>	実 ・継	実) [リンゴ: 雜草全般] ・秋冬期、雜草生育期 ・250~500mL/10a <25~50L/10a(専用ノズル使用)> ・茎葉処理 継) ・秋冬期処理の効果の年次変動の 確認

## C. 生育調節剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 (数)	試験設計 [ねらい] ・処理時期 ・薬量g・mL<水量L>/10a ・処理方法	判定	内 容
1. AF-2くん蒸成型 1-メチルシクロブロペン 12 $\mu\text{g}/\text{cm}^2$ [アグ'ロフレッシュ インク(ローム アンド ハースジャパン)]	リンゴ (つがる)	適用性 新規	青森りんご試 秋田果試 長野果試 (3)	[貯藏性向上] ・収穫当日(24時間以内) ・1cm/箱容積10L(1000ppb) ・果実を密閉容器に入れ、24時間 暴露	継 ・効果の確認	
	リンゴ (シヨナ コール ド)	適用性 新規	青森りんご試 岩手農研 秋田果試 (3)	[貯藏性向上] ・収穫当日(24時間以内) ・1cm/箱容積10L(1000ppb) ・果実を密閉容器に入れ、24時間 暴露		
2. AKD-8086水和 キヨサン系 12.5% MEP 25% [アグ'ロネショウ]	リンゴ (シヨナ コール ド)	適用性 新規	青森りんご試 岩手農研 秋田果試 (3)	[摘葉] ・収穫開始予定40~50日前 ・500, 750, 1000倍(ゾボー1000倍 加用) ・立木全面散布または枝別散布	実 ・継 実) [リンゴ(シヨナコールド) : 摘葉] ・収穫 40~50 日前 ・500 倍 ・立木全面散布 継) ・低濃度(750 倍、1000 倍)での効果 の確認 ・果実品質への影響について ・展着剤加用での効果の確認	従来通り(750 倍、1000 倍は継続)
3. AKD-8152水溶 1-ナフタレン酢酸ナトリウム 4.4% [アグ'ロネショウ]	リンゴ (ふじ)	作用性 継続	岩手大学 青森りんご試 長野果試 (3)	[摘花、摘果] ・満開7日後 3000, 4000倍 立木全面散布または枝別散布 ・満開14日後 1500, 2000, 3000倍 立木全面散布または枝別散布	一	
	リンゴ (つがる)	作用性 継続	青森りんご試 岩手農研 (2)	[収穫前落果防止] ・収穫開始予定21日前 2000倍 立木全面散布または枝別散布 ・収穫開始予定21日前→その7日 後、10日後、13日後、16日後 2000倍→2000倍 立木全面散布または枝別散布		
	リンゴ (つがる)	適用性 継続	岩手大学 東京農業大学 青森りんご試 岩手農研 山形農総研 長野果試 (6)	[収穫前落果防止] ・①収穫開始予定21~14日前 ②収穫開始予定7日前 1000, 2000倍 立木全面散布または枝別散布 ・収穫開始予定21~14日前→そ の7~10日後 2000倍→2000倍 立木全面散布または枝別散布		
	リンゴ (きょう う)	適用性 継続	岩手農研 (1)	[収穫前落果防止] ・①収穫開始予定21~14日前 ②収穫開始予定7日前 1000倍 立木全面散布または枝別散布 ・収穫開始予定21~14日前→そ の7~10日後 2000倍→2000倍 立木全面散布または枝別散布	実) ・継 実) [リンゴ : 収穫前落果防止] ・収穫開始予定日の 21~7 日前 ・1000~2000 倍 1 回散布 <300~600L/10a> ・立木全面散布 ・収穫開始予定日の 21~14 日前 及びその 7~10 日後 ・2000 倍 2 回散布 <300~600L/10a> ・立木全面散布 継) ・濃度と効果の確認 ・果実品質への影響について ・品種と処理時期について	

## C. 生育調節剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 (数)	試験設計 [ねらい] ・処理時期 ・薬量g·mL<水量L>/10a ・処理方法	判定	内 容
AKD-8152	リンゴ (陽光)	適用性 継続	群馬中山間 (1)	[収穫前落果防止] ・収穫開始予定21~14日前 ・1000倍 ・立木全面散布または枝別散布 対) マグロウ乳剤		
	リンゴ (やたか)	適用性 継続	秋田果試 (1)	[収穫前落果防止] ・収穫開始予定21~14日前 ・1000倍 ・立木全面散布または枝別散布 対) マグロウ乳剤		
	リンゴ (千秋)	適用性 継続	秋田果試 (1)	[収穫前落果防止] ・収穫開始予定21~14日前 ・1000倍 ・立木全面散布または枝別散布 対) マグロウ乳剤		
4. CS-11H水溶 イソコン酸 95% [白石加シム]	リンゴ	適用性 継続	青森りんご試 岩手農研 秋田果試 山形農総研 石川農総研 長野果試 (6)	[摘花] ・頂芽中心花満開2~3日後→そ の2~3日後 ・200倍→200倍, 200倍→200倍(開花直前クレフン 100倍散布と併用), 250倍→250倍, 300倍→300倍 ・枝別散布 対) 石灰硫黄合剤 100倍	実 ・頂芽中心花満開2~3日後及びそ の2~3日後 ・200~300倍 2回散布 ・立木全面散布 継) ・薬害について	
5. CS-17H水溶 水溶性カルシム (CaSO <sub>4</sub> ·2H <sub>2</sub> O, Ca(HCOO) <sub>2</sub> ) 95% [白石加シム]	リンゴ	適用性 新規	青森りんご試 岩手農研 秋田果試 福島果試 長野南信農試 (5)	[ヒタヒト軽減、油あがり予防] ・落花10日後から7~10日間隔で 5回散布 ・500倍 ・枝別散布	継 ・効果の確認	
6. MAE-30β水和 リン酸カルシム 77% レジン 23% [丸尾加シム]	リンゴ	適用性 継続	青森りんご試 岩手農研 宮城園研 秋田果試 長野果試 長野南信農試 (6)	[摘花] ・頂芽中心花満開時(人工授粉) 翌日→その2~3日後 ・100倍→100倍, 150倍→150倍, 150倍→150倍(77%ローフBIO.1%加 用), 150倍→150倍(77%ローフBIO.3%加 用) ・立木全面散布または枝別散布 対) 石灰硫黄合剤 100倍	実 ・頂芽中心花満開時及びそ の2~3日後 ・100~150倍 2回散布 ・立木全面散布 継) ・品種と効果の確認	

## C. 生育調節剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 (数)	試験設計 [ねらい] ・処理時期 ・薬量g・mL<水量L>/10a ・処理方法	判定	内 容
7. PDJ液 アヒドロジャスモン 5% [日本セ'オン、明治製 薬]	リンゴ*	適用性 継続	秋田果試鹿角 (1)	[晩霜害軽減] ・①中心花グリーンクラスター期 ②中心花ビニク期 ③中心花開花直前 ・500倍 ・花そうを中心に枝全体に散布	継 継)	・効果の確認
	リンゴ (つがる)	適用性 継続	県立広島大学 長野果試 (2)	[着色促進] ・①収穫予定25~30日前 ②収穫予定20日前 ・500倍 ・立木全面散布または枝別散布	実 ・継 実) [リンゴ(つがる): 果実の着色 促進] ・収穫予定30~25日前 ・500倍 ・立木全面散布 継) ・収穫予定20日前での効果の確認	
	リンゴ (シヨナ コール ド)	適用性 継続	県立広島大学 栃木農試 (2)	[着色促進] ・①収穫予定30日前 ②収穫予定25日前 ③収穫予定20日前 ・500倍(アローチB1 500倍加用) ・立木全面散布または枝別散布	継 継)	・効果の確認
	リンゴ (北斗)	適用性 新規	青森りんご試 青森り試県南 (2)	[着色促進] ・①収穫予定30日前 ②収穫予定25日前 ③収穫予定20日前 ・500倍(アローチB1 500倍加用) ・立木全面散布または枝別散布	継 継)	・効果の確認
8. Y-2液 $(\text{CH}_3\text{COO})_2\text{Ca}$ 8% $(\text{CH}_3\text{COO})_2\text{Mg}$ 0.2% [吉澤石灰工業]	リンゴ*	適用性 継続	岩手農研 秋田果試 (2)	[品質向上、生理障害軽減] ・落花後1週間間隔 5回以上散 布 ・300倍 ・立木全面散布または枝別散布	継 継)	・効果の確認
9. OKS002液 CaO 1% 天然ポリアミド 30% 天然ケル樹脂 25% 天然アミノ酸 30% 天然安定剤 15% [大塚化学]	リンゴ*	適用性 新規	秋田果試鹿角 (1)	[低温障害回避] ・開花7~10日前→開花2~3日前 ・100倍→100倍, 200倍→200倍 ・葉面散布	継 継)	・効果の確認
10. CX-10液 シアナミド 10% [日本カバード工業]	リンゴ	適用性 新規	<県立広島大学> <富山農技果試> <長野果試> (3)	[休眠打破による発芽促進] ・休眠期 ・10, 15, 20倍 ・散布	実 実) [リンゴ: 摘果] ・満開後2~3週間頃 ・1200倍 ・散布	

## D. 平成16年度 生育調節剤

薬剤名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 (数)	試験設計 [ねらい] 処理時期 ; 薬量g・mL<水量L>/10a ; 処理方法等	判定	内 容
1. AF-1マイクロカブセル くん蒸 1-メチルシクロフロヘン 3.3%	リンゴ (ふじ) 【アグロフレッシュインク(ローム アンド・ハース社)】	適用性 継続	青森りんご試 (1) 岩手農研 (2)	[貯藏性向上] ・①収穫当日 ②収穫3日後 ③収穫6日後 ・1000ppb ・果実を密閉容器に入れ、12～24時間暴露	実 注)	実) [リンゴ：収穫果実の貯藏性向上] ・収穫直後～6日後 ・1000ppb ・水に入れて発生する気体に密閉条件で12～24時間暴露 注) 品種によっては処理時期が遅れると効果の劣る場合がある。
				[貯藏性向上] ・①収穫当日 ②収穫3日後 ③収穫6日後 ・1000ppb ・果実を密閉容器に入れ、12～24時間暴露		
				[貯藏性向上] ・①収穫当日 ②収穫3日後 ③収穫6日後 ・1000ppb ・果実を密閉容器に入れ、12～24時間暴露		
				[貯藏性向上] ・①収穫当日 ②収穫3日後 ③収穫6日後 ・1000ppb ・果実を密閉容器に入れ、12～24時間暴露		
2. KC-1129水溶 蟻酸ガム 98.3% [晃栄化学工業]	リンゴ	適用性 継続	秋田果試 長野果試 (2)	[生理障害軽減、日持ち性・ 貯蔵性向上] ・落花直後から10日おき5回 ・1000倍 ・立木全面散布または枝別散布	継 ・効果の確認	
3. S-4089水溶 アビゲリン塩酸塩 15% [住友化学]	リンゴ (ふじ)	適用性 新規	青森りんご試 秋田果試 (2)	[貯藏性向上] ・①収穫開始予定4週間前 ②収穫開始予定1週間前 ・1500, 2500倍 ・立木全面散布または枝別散布	継 ・効果の確認	

